

祝 西郷隆盛生誕祭（189才）

平成28年 12月4日（日）
上野公園西郷隆盛銅像前

主催 西郷隆盛に学ぶ「敬天愛人フォーラム21」 <http://www.keiten-aijin.com>

後援 （株）南日本新聞社

（公財）西郷南洲顕彰会（鹿児島市）

KTS鹿児島テレビ（鹿児島）

和泊西郷南洲顕彰会（沖永良部島）

（株）南日本放送（鹿児島）

西郷隆盛敬天愛人の会（東京）

MBC南日本放送

西郷南洲東京顕彰会

KYT鹿児島読売テレビ（鹿児島）

（一社）薩摩士魂の会（東京）



西郷隆盛に学ぶ

「敬天愛人フォーラム21」代表世話役 内 弘志

本日は西郷隆盛先生の生誕祭（189年）にご参加を頂きまして誠にありがとうございます。「敬天愛人フォーラム21」では平成14年より毎年12月第一日曜日に西郷先生の生誕祭を行ってまいりました。今年で15回目になります。

多くのメディアの予想に反して、アメリカ大統領選挙でドナルド・トランプ候補が次期アメリカ大統領に当選しました。大企業の利益優先でのグローバル化がアメリカ国民に受けられなかった結果だと思います。また、メディアも国民をコントロールしようと偏った報道一色になっていたにもかかわらず、大敗北をしてしまった。今後、報道のあり方を考えるべきではないでしょうか。政治を司る世界の指導者達は人類の幸せのために心を配り、貧困や差別のない、夢や希望の持てる社会づくりを目指してほしいものだと思います。

道義に基づいた正義ほど崇高なものはない。西郷先生は正義のために純粋に生きた人間としては最高の評価を受けている。薩摩藩の下級武士の家に生まれながら幼少より、郷中教育の中でリーダーを務め、幾びかの辛酸を味わいながらも、天の助けを受け、世のため、人のために、無私無欲で働き、遂には明治維新回天の立役者となり、明治天皇より「国家の柱石」といわしめました。正道を歩み、正義のためなら国家と共に倒れる精神がなければ、外国と満足できる交際は期待できない。その強大さを恐れ、和平を乞い、みじめにもその意に従うならば、ただちに外国の侮蔑を招く。その結果、友好的な関係は終わりを告げ、最後には外国につかえることになる。とにかく国家の名誉が損なわれるならば、たとえ国家の存続が危うくなろうとも、政府は正義と大儀の道に従うのが明らかな本務である。安易な平和を買うことのみに汲々とするのは、商法支配所と呼ばれるべきであり、もはや政府と呼ぶべきではない。（南洲翁遺訓）

明治維新最大の立役者で不世出の英雄「西郷隆盛」の生誕祭（189才）を多くの皆様と共に開催出来ることを心より感謝いたします。最後に皆々様の今後益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。

式 次 第

祝・西郷隆盛生誕 189 年祭

◆第一部

司会 竹之内 康一

時間：午前 11 時 00 分～12 時 20 分

- 1 開会のことば 加治屋 勇二（関東鹿児島県人会連合会 副会長）
- 2 奏楽 （紹介：新徳 盛史）演奏：神奈川大学吹奏学部 指揮 小澤 敏朗
 - 1.国家「君が代」フェントン作曲 独唱：奥山克考
 - 2.マーチ「M.jolles」K.アルフォード作曲
 - 3.「見よ、勇者は帰る」ヘンデル作曲
 - 4.会歌「敬天愛人の教え」新徳盛史作曲
 - 5.ゆかりの民謡「よいすら」「鹿児島おはら節」「東京音頭」
- 3 祭文奏上 内 弘志（敬天愛人フォーラム 21 代表世話役）
- 4 玉串奉奠（全員）
- 5 ご来賓挨拶 服部征夫（台東区長）本田勝彦（三州俱楽部会長）他
- 6 奉納： 詩吟奉納・歌、偉人西郷隆盛・島踊り・鹿児島踊り他
- 7 閉会のことば

◆第二部

時間：13：00～

- 1 開会のことば 司会 小坂 田
- 1 会 歌「敬天愛人の教え」
- 1 敬天愛人の唱和
- 1 西郷隆盛を称える辞
- 1 実行委員長挨拶
- 1 ご来賓挨拶

懇親会

司会 小坂 田上

オープニング（日本舞踊）西郷隆盛

- 1 乾 杯
- 1 各種芸能披露
歌手・鶴丸 和大・高杉 良他
- 1 閉会の辞

敬天愛人の教え

西郷隆盛を称える辞（ニヒトバ）

上野公園銅像の碑文

道は天地自然のものにして、人はこれを
行うものなれば、天を敬するを目的とす。
れば、須らく復、贊述すべし。

天を敬い人を愛し、天を識り己を尽くし、

人を咎めず、我が誠の足らざるを尋ねべし。

即ち天とは宇宙を含め、天地自然の道であり、
人の道もある。
故に天地自然を敬うは天意である。

天は人も我も、同一に愛し給うゆえ

我を愛する心を以て人を愛するなり。

この道は總てに通じ、幾多の辛酸を歴て、近代日本の
礎に身を挺した、西郷隆盛の教えである。

西郷隆盛に学ぶ

「敬天愛人フォーラム二十一」

此の舉に賛ずる者、一二万五千余人。
明治二十六年に起工し、三十年に至
りて終る。

乃ち、之を上野山王台に建て、
事の由を記し、以て後に伝ふ。』

西郷隆盛君の偉功は、人の耳目に在
れば、須らく復、贊述すべし。
前年勅により、特に正三位を追贈さる。

天恩、優渥に、衆、感激せざる莫し。
故、吉井友實、同志と共に謀り、銅像
を鑄して、以て追慕の情を表す。
朝旨ありて、金を賜り費に佽（し）
し、資に捐（えん）ず。

敬天愛人の教え

作詞：敬天愛人フォーラム 21

作曲：新徳 盛史

Moderato ♩=80

てんをうやまいひとをあい
し てんをしりおのれをつくし
てひとをとがめずわが
まことのたらざるをたづ一ぬべ
し てんはひともわれもひとし
くあいし たもうゆえわれをあいす
るこころをもつてひと
をあいするなりけいてんあいじんけいさい
てんあいじんのおしえ
ごうあいかもりのおしえ

天を敬い 人を愛し
天を識り 己を尽くして

人を咎めず 我が誠の足らざるを 尋ねべし
天は人も 我も等しく 愛し給うゆえ

我を愛する心を以て人を愛するなり

敬天愛人 敬天愛人の教え
敬天愛人 西郷隆盛の教え

獄中感有り・偉人西郷隆盛

獄中感有り（西郷南洲翁作）



洗足池畔歌碑（勝海舟）

朝に恩遇を蒙り 夕べに焚坑せらる。
人世の浮沈 晦明に似たり
縦い光を巡らさざるも 意は誠を推す。
若し運を開くなきも 意は誠を推す。
洛陽の知己 皆鬼となり
南與の俘囚 独り生を盗む。
生死何ぞ疑わん 天の付与なるを、
願わくは魂魄を留めて 皇城を護らん。

文久二年（一八六二）沖永良部島流謫中の作

偉人西郷隆盛

作詞・作曲

木村狐童

一 敵智しばつて 事なく治め

野暮は言わせぬ 太っ腹
男鹿児島 大胆者（ぼつけもん）

造る平和の先駆けを

西郷隆盛 西郷隆盛
思案を胸に 燃えて立つ

二 桜島見ろ 火を噴きあげる
勇気惜しまず くれる

決めた約束 ふところへ
信じきるから 明日がある

西郷隆盛 西郷隆盛
戸城無血の 橋渡し

三

籠る城山 砲火の海に
散らす尊き その命
薩摩魂 ここにあり
維新の夜明け 日は昇る
西郷隆盛 西郷隆盛
誉も高き 偉人なり

福沢諭吉の西郷隆盛像



福沢諭吉

西郷は天下の人物なり。日本狭しといへども、国法厳なりといへども、豈一人を容るる余地なからんや。日本は一日の日本に非ず、国法は万代の国法に非ず、他日この人物を用るの時あるべきなり。これまた惜しむべし」

「余は西郷氏に一面識の交もなく、またその人を庇護せんと欲するにも非ずといへども、特に数日の労を費して一冊子を記しこれを丁丑公論と名づけたるは、人のために私するに非ず、一国の公平を保護せんがためなり」

西郷といえば、維新最大の功労者である。その功労者を、維新政府は、権力争いの末に殺してしまった。これは薄情な行為であるばかりか、有為な人材を無駄にしたということからも、許されることではない。そう思ったのだろう、福沢は、西郷の死が日本にとっていかに損失となったかを嘆きながら、この小論を結んでいるのである。即ち曰く。西郷の側に抵抗精神が残っていたと捉えることもできる。抵抗精神とは、政府の暴虐を正して一国を発展せしむる原動力となるものだ。人民の間に抵抗精神がなくなれば、その国民は衰退するほか道はない。したがって西郷のような抵抗精神の豊富な人材を持ったことを、日本人は誇りとしなければならない。その西郷を罵り、政府におべつかばかり使う連中が跋扈するようでは、日本の行く末は明るいとは言えない。

つまり、私の感情に駆られてなしたことではなく、一国の公平を保護するためになしたというのである。ということは、西郷を逆賊呼ばわりする時の世論に、公平を著しく損なうものあることを感じ、正義を回復するために、この論を記したことであろう。当時の世論は、西郷の敗北するやこぞってその無謀を非難し、「これを罵詈讒謗して至らざるところなし。その有様はあたかも官許を得て人を讒謗するものの如し」といったものであった。それを身近に見た福沢は、「今の論者を評するにはただ暗愚の二字を以て足るべきのみ」と確信するのである。 丁丑公論

西郷隆盛に殉じた桐野利秋



桐野利秋



西郷隆盛の左側が桐野利秋の墓

幕末時に「人斬り半次郎」と呼ばれた中村半次郎は、明治になってからは、桐野利秋と名前を変え、陸軍の将校としてエリートコースを歩んだ。明治2年には鹿児島城下常備隊一番大隊長となり、明治4年には御新兵（後の近衛兵）大隊長として上京し、初代陸軍少将に任命され、従五位に叙された。廃藩置県の後に六箇鎮台制が布かれ、桐野は大六軍を統括する熊本鎮台司令官長になったが、明治6年4月、谷干城と入れ替わりに陸軍裁判所長を仰せつけられて東京に戻ったが明治6年の政変により西郷隆盛が辞職して鹿児島に帰ると、桐野は真先に下野して11月10日には鹿児島に帰っている。桐野は自らの章典録を陸軍幼年学校生徒のために設立された「賞典学校」に充てるも、学校運営には関わらず城下を離れて吉田村（現吉田町）の原野を単独で開墾した。城下から離れた処に身を置くも、吉田村の粗末な掘っ立て小屋には、県外を問わず先客万来であったという。

佐賀の乱では、石井貞興、徳久幸次郎が来て、利秋に投じた。利秋はこれをかくまった。官はすでにこれを知り、捕吏が来てこれを捜した。時に二人は襖の奥に在り、これを開こうとするとき、利秋は大声でこれを叱った。怒眼はかがり火のごとく、捕吏戦慄して去った。後二人は西南戦争で死した。今日志士として自ら任じる者の欠点とするところは、士気余りあって、恒産乏しきにあり、恒産なければ、どうしてよく国家の大事に任ずることが出来るか。今日の志士たる者、宜しく農業に従事し、志氣精神を養い、國家の変に応ぜざるべからず。（西南伝記）



後年、勝海舟は「(西郷の) 部下にも、桐野とか村田とかいうのは、なかなか俊才であった」（『氷川清話』）大隈重信は「西南の役に大西郷に次いで薩摩の桐野利秋、彼はすこぶる才幹の男であったが、これがやはり派手であった。身体も大きくて立派なら容貌態度ともに優れた男であったが、着物をぶざまに着るようなまねはせず、それも汚れ目の見えぬきれいな物づくめであった」（『早稲田清話』）

西郷隆盛に殉じた桐野利秋

中村半次郎と独眼の武士

鹿児島から四キロ離れた吉野村や實方方面は極貧乏武士が多く住んでいた、多くは紙すきを行なったり、さつまいもや、雑穀類を生産して生活の足しにしていた。さればこの土地の侍の事を指して、城下に住んでいる上級の武士たちが『吉野唐芋紙漉武士』というて軽蔑をしていた。そのような中で育った半次郎は、寺小屋にも入れず、武術の修行も人並みに出来ない、しかし、これから先は腕だけは磨いておかなければと考え、付近の山に入ってひそかに腕を磨いた。立ち木を相手に、大きな木の幹から枝が出ている、その幹と枝の間に木剣を振りかぶり、気合を入れて、エイ！と打つ、多くは木剣が折れたり、木剣を放たりするが、立ち木はなんでもない、しかし、だんだん修行すると終いには、エイ！と打ち下ろすと、ざくツと木の股を刃物で削いだようにきる事が出来た。年も、20歳頃になると身体つきも立派になり、一人前の侍らしくなってきた。特に強情で我慢強いので、吉野一帯の武士の中で中村流我慢と評判になった。

ある日城下に出た時、上級の武士が前から来ると普通の吉野の武士は道の脇に体を避けて道を譲るのだが、中村は凛と道の真中に立塞がって、何か言えば肩を怒らせて喧嘩を吹っかける、喧嘩や衝突に一度も負けたことがないので、吉野一帯の首領格になっていた。

鹿児島から西のほうにある上之園に用があつてやって来ると、先方から一人の侍がやって來た。風采の堂々とした、筋骨の逞しい武士である、喧嘩好きの半次郎は密かに慶んで道路の真ん中に突っ立っていると、その侍も足を止めて中村の方をじっと見ている、右の目が潰れて独眼であった、

『小僧、どけ』・『あんたが、どけ』『イヤ、きさまどけ』
『どかぬ』・『きさま、吉野の唐芋の仲間じゃないか』・『さようでごわす』
『唐芋の分際で、上級のものに対して無礼な奴じや』
『そんな無礼なら腕すくできやがれ』

身体を斜めにして喧嘩腰だ、さすがにあまりの無謀に驚いて、独眼の侍は苦笑いをして中村の顔を見ている、中村は拳を握って今にも飛掛るような気勢を示しながら、『コレ、きさま馬鹿か豪傑か、馬鹿なら助けてやる、豪傑なら我慢ならん、何方が返事せよ』さすがに気を呑まれてこの武士も、只中村の顔を見つめるばかり。中村やや静かに、『あんたは同じ上級の武士でも、少し違うところがあるようと思うから、おいどんの、考へをちょっと話しておこうと思う、お聞きください』

『ウム、何と言う事が言うてみなはれ』

『おいどんな無学で天下の事は判らぬが、しかし思うに今日の太平は長く続かぬものと考える。何れ一度は我が薩摩藩の力を以って、天下を治める時節が来るものと常に思っているが、卑しくも志あるものが、みだりに命を捨てるは惜しむべきことじや、同じ島津家の栗を食うてる者が、徒に上級の者であるとか、軽輩であるとかいうて相争うのは、甚だ面白くない事と考えるが、そりや貴殿どぎや思うか』　　『ウム』

西郷隆盛に殉じた桐野利秋

『昔の人も四海の中は皆兄弟なりと言うているではないか、我々は敢て無法に貴殿に抵抗するものじやないが、貴殿らの組が、おいどん等を恥ずかしめるから、おいどん等も武士は武士である依って、サア来いと言って突っ張る訳じやが、今日の天下が乱れて、島津家がその事に携るという場合には、一人としても不要な人間は無かと思う、貴殿が普通の武士でなか故に、おいどん今争いが出来んが、もし貴殿が普通の武士であって、おいどんと此処で斬り合いをすれば、必ず一人は死するものじや、私の争いに死んで、それがお家のため、天和の為になるか、この事は上級の武士から慎んで下はらん事には、軽輩の我々には慎みようがなか思う、貴殿、それをどぎや思ひなはるか』粗野朴訥な言葉を以って説いてくる、其の様子を見れば未だ年の若い一青年ではあるが、恐るべきはこの男の未来であると、彼の独眼の武士も非常に感じて言葉無く、暫くは中村の顔をみていたが、何を思ったか、やがて履いていた下駄を脱いで大地に両手を付いた。

『ヤア、こりや俺どんな悪か、貴殿は何誰方でごわした』

中村も、恭しく大地に手を付いた。

『之はご挨拶で痛み入る、俺どんな中村半次郎と申すものでごわす』

『エツ・・・おはんが興左衛門どんの一子、半次郎どんでごわすか』

『ハア』

『ヤア道理で普通の者でなか思うた。今後はお互に懇意に付き合うことにしようや』

『シテおはん何誰人でごわすか』

『石見半兵衛でごわす』

『オ、先生な岩見どんでごわしたか』思わず二人は手を取ってにっこり笑った。

この岩見は藩士のうちでも有名な豪傑であったが、一青年の中村に之まで言われて、腹を立てずに屈したという、又、此処に強い侍の美しい点はあり、この一件から中村の名前はいよいよ上級藩士の間にも知れ渡るようになった。 西郷南洲（伊藤痴遊）

上位討ちにあった赤松小三郎



赤松小三郎記念碑

文久3年（1863）9月3日（晴）中村半次郎日記

東山の辺りを散歩する。それより鳥丸通りまでかかっていたところ、佐幕派逆賊信州上田藩士赤松小三郎あり、この者は洋学を会得する者で、去年の春より薩摩屋敷が依頼して、今出川鳥通り西入町に宿す。書生として、肥後、大垣、会津、壬生浪士からも一人弟子がおり、そのほかにも諸藩より入り込む者多い。そうしたところ、この度帰国の暇乞を申し出るにつき、段々と探索に及んだところ、いよいよ佐幕派奸賊であることが明らかになる。・・・捨て置くべからず者ゆえ、田代

西郷隆盛に殉じた桐野利秋

と僕は赤松の後を追う。赤松は我が前に立ちふさがり、僕が刀を抜いたところ、短簡に手を掛ける。けれども、左の肩より右の腹へ切り下げる、すぐに倒れるところを、田代氏が後ろより祓い、一步余り歩みたおれる。すぐに留めを僕が打つ。と、日記に記しているがそれ以外に人殺しをした記録はないと言われる。

戊辰戦争会津藩の降伏式の大役



会津藩城受渡の錦絵（右中村半次郎） 会津藩主松平容保



会津戊辰戦争終結の地

9月22日・中村半次郎日記

8時、城追手門3ヶ所へ、白地に降参と書いた旗が立つにつき、御使番唯九十九、山縣有朋、軍監中村半次郎、追手門まで参上したところ、城追手内口まで出迎えとして、安藤熊野助、鈴木為輔他5名各々迎えとして居る。いずれも降伏。それより主人父子に降参の都合を伺うに尽き、城外へ出られるよう通達したところ、即刻、主人父子が重臣供を召し連れ、軍門へ降伏謝罪の嘆願書を持参するにつき、御使番より取り次ぐ。続いて重臣共が嘆願書を差し出すにつき、同断。それより一応、主人父子は城内へ立ち止まり、3時に退場し、妙国寺へ謹慎。そのほか器機も残らず引き渡しとなる。

一ヶ月にわたる籠城戦が終了しました。降伏式は大手門前、西郷頼母の屋敷と内藤助右衛門の間の甲賀町通り路上で行われました。式場には15尺（約4.5メートル）四方の緋毛氈（ひもうせん）が敷かれ、降伏式が行われました。会津藩側からは松平容保・喜徳父子他、新政府軍からは軍監の薩摩藩士中村半次郎らが式に臨みました。

会津若松城攻めの中心は、伊地知正治と板垣退助でしたが、降伏式の大役は、中村半次郎が勤めました。ここで容保は「謝罪書」を中村半次郎に提出します。続いて容保父子と共に式に臨んだ家老萱野権兵衛は、萱野権兵衛・梶原平馬・内藤助右衛門・山川大蔵らが署名した「戦争責任は家臣にあるので、容保父子には寛大な処置を」という内容の嘆願書を提出して降伏式は終了しました。一方、新政府軍を代表して、会津若松城受け取った中村半次郎の所作は作法通りで、容保父子の処遇にも気をくばりました。そうした中村半次郎の温情に対して、後に松平容保は人を介して名刀を贈りこれに報いたといいます。

また英国外交官のアーネスト・サトウも、官軍の幕僚長（軍監）中村半次郎は、城と城中の器材を受け取りに行って、男泣きに泣いたと言う、と書いている。

容保の降伏嘆願書には、京都在職中、朝廷に多大の厚恩を蒙り・・・とあった。

西郷隆盛に殉じた桐野利秋

容保は崩御した考明天皇の覚えもめでたく勤皇でもあった。公武合体派として、手本のようなものであった。薩摩藩と同盟を結んでいた時期もあった。併し、時流に乗れず、ここに至ってしまったのである。 実は、中村半次郎は、「おいも、涙を止めることができんかった」と回想しています。



中村は只強いばかりではなく、反面人情の深い、涙もろい人でもあった。

桐野という人物が、世間で伝えられているような人物とは大きくかけ離れており、如何にも無私無欲、威風堂々とした薩摩武士の典型的の風があったと言う。ある薩摩人に言はせれば、誠の薩摩隼人を研究しようと思うならば、桐野の両面をよく研究すればわかるという。

大西郷を神のように敬い、父のように慕い、運命を共にした桐野利秋は1838年（天保9）12月2日貧しい下級武士の家に生まれました。立木打ちで庭木をすべて枯らすほど武芸の練習に励み、幕末動乱の京都では、勤皇の志士として活躍薩摩藩邸に兵学師範として招かれていた赤松小三郎をスパイとして暗殺する等「人切り半次郎」の名で恐れられました。会津鶴ヶ城の受け取りと云う大役を見事果たしてからは西郷の右腕として認められるに至り、ぼっけもん（大胆者）桐野の名は戊辰戦争で全国に轟きました。

三菱財閥と桐野利秋

旧岩崎邸（文京区）（当時約15,000坪）。ここが、陸軍少将となつた薩摩の桐野利秋の邸宅でした。三菱財閥の創始者岩崎彌太郎氏が明治11年（1878）に越後高田藩の榊原家の江戸屋敷だったこの土地を入手しました。ここには江戸時代には大名の中屋敷や下屋敷があったのですが、明治4年（1871）の廃藩置県により、藩主や当主の多くが国元に帰ってしまい、空き家同然に荒れ放題になつてしましました。そして明治政府の管轄に入ってしまいました。榊原家の後には、陸軍少将となつた薩摩の桐野利秋、いわゆる「人斬り半次郎」とも呼ばれた中村半次郎に払い下げられました。それで一時期を保つのですが、明治10年（1877）の西南の役（西南戦争）で桐野利秋は戦死してしまいました。当主が亡くなり、再び明治政府に返還されて、その後に岩崎彌太郎氏が入手することになりました。当時の購入額が3万4千円、当時では破格の額で、当時の一般的な地価は坪当たり2厘5銭と言われています。西南の役には総額3千万円から4千万円ほどの費用を要したと言われていますので、岩崎彌太郎氏がその海運事業を基に兵搬运から武器輸送までのすべてを請け負い、その一割にも当たる300万円ほどが支払われたと言われています。その翌年にこの地を購入しています。（台東区ガイドブック）

幕末の風雲児桐野利秋、明治6年の政変で西郷に従い、陸軍少将の地位を投げうって、帰郷、西南戦争の実質的な指揮官として戦い1877年9月24日に戦死しました。享年39歳

岩村道俊県令と南洲墓地



岩村 通俊



岩村県令記念碑（南洲墓地）

「西郷隆盛らの考えは、後の世に必ずわかつてもらえる」

明治 10 年（1877）の西南戦争の最中に、大山綱良に代わって鹿児島県令として赴任した岩村通俊は、9 月 24 日の政府軍の総攻撃によって戦死した西郷隆盛以下 160 名の遺体を、陸軍中将山県有朋・同海軍中将川村純義と検視を立会い、その日のうちに浄光明寺墓地に埋葬して木標を立てた。岩村県令は「**西郷隆盛らの考えは、後の世に必ずわかつてもらえる**」と信じ、政府への気がねや世間のわずらわしい噂をしりぞけたといわれている。

岩村県令は元土佐藩士で、もちろん政府軍側の人間ですから、いわば敵国に進駐軍として立場です。太平洋戦争終了後、日本に進駐したアメリカのマッカッサー元帥のような立場でした。しかし、岩村県令は西郷さん以下の薩摩の人々を丁重に扱い、また戦後の鹿児島の発展に尽くしたので、上記の顕彰碑が建てられる程、鹿児島の人たちから慕われ支持されました。

その後、元老院議官、会計検査院長、沖縄県令、恩給局長官、司法大輔などを歴任。北海道開拓の重要性を政府に説き、北海道庁設置を働き掛け、北海道庁が設置されると初代長官に任命され再び北海道開拓に尽力。長官として北海道開拓の任に当たり、旭川市に東京・京都に継ぐ「北京」設置を構想した。農商務次官を経て明治 22 年（1889 年）12 月 24 日、第 1 次山縣内閣の農商務大臣に就任する。大臣退任後は宮中顧問官・貴族院議員・御料局長など歴任。大正 4 年（1915 年）76 才没

江藤淳の西郷隆盛像



江藤淳

1877年の西南戦争は哀しい戦争であった。なぜ哀しいのか。この戦争はやる前から勝敗がわかっていたからである。戦費・戦力において西郷隆盛率いる薩軍は官軍とは較べものにならないくらいに劣っていた。それでも薩軍は挙兵し、そして熊本へと向かった。それは滅亡への行軍であった。

江藤淳の「南洲残影」は西郷隆盛への痛切なる鎮魂の書である。江藤は負けるとわかっていてもやらなければならない戦争があるといっている。日露戦争しかり太平洋戦争しかりである。西郷も負けるとわかっていても立ち上がらなければならなかつたのである。西郷は自ら亡びることによって何かを訴えたかった。その何かを江藤は執拗に追い求めている。

「南洲残影」の中で、西南戦争を通して、江藤は西郷への思いを綴っている。西郷が死へと赴く状況が哀しい調べでもって描かれている。私は何度も何度も胸を打たれた。はたして西郷は何のために死のうとしていたのかと私自身も何度も心の中で問うた。

この書を哀愁に満ちたものにしている一つの理由はいくつかの音楽が合わせもつて語られているからである。その音楽とは、勝海舟が作ったといわれる薩摩琵琶の伴奏で歌われる「城山」、落合直文作詞「孝女白菊の歌」、外山正一作詞「抜刀隊」、そして西郷隆盛を偲んだ童唄などである。これらの音楽が基調をなして薩軍の姿を哀しく髣髴とさせる。

薩軍が鹿児島を出立するのが2月15日である。そのときの軍資金が25万円であった。対する官軍のそれは4000万円近くあった。兵士の数、軍艦の数などを考慮すると戦力はまさに段違いであった。

「南洲残影」は『西南記伝』に則って、薩軍の挙兵から、田原坂での敗退、それからの鹿児島までの退却、そして城山での西郷の死を時系列にたどっている。

薩軍が鹿児島にもどったときには当初の兵士3万人が300人近くまで減っていた。9月24日未明、官軍は薩軍のこもる城山に一斉攻撃をしかける。嵐のように弾が飛んできた。西郷は流れ弾が股と腹に当たったとき自らの最後を悟った。

江藤淳の西郷隆盛像

西郷はその場に跪坐（きざ）し、そして東天を拝した。西郷は「賊」として追討を命じた天子に、最後の衷情（ちゅうじょう）を尽くしたのである。その後、別府晋介の一刀のもと西郷の首は落ちた。

西郷は挙兵する前に〈今般政府へ尋問の廉有之（これあり）〉で始まる照会書を熊本鎮台に送っている。西郷の挙兵の表向きの理由は政府に対して諫言することであった。薩軍は九州を横断し、小倉に向かいそして東京へと向かおうとした。

官軍より少ない戦力で挙兵に踏み切ったのにはそれなりの勝算があったのかもしれない。西郷が立つということで、全国の不平士族が薩軍に連座することを期待したのか。西郷とともに江戸城無血開城を成し遂げた勝海舟は、西郷が挙兵するや旧幕臣たちに西郷に与（くみ）するなど動きまわった。勝はこの戦争の無謀さを知っていたのである。だが、勝は後年、「城山」で西郷を偲んでいる。西郷の気持は勝だけが知っていたのかもしれない。

西郷は自ら亡ぶことで、行く末、日本も亡ぶということを暗示していると江藤は見る。実際それから68年後日本は亡びた。西南戦争におけるある少女を歌った「孝女白菊の歌」が愛誦された明治20・30年代の日本人は「西郷とともに何ものか大きなものが亡びた」ことを知っていた。

江藤淳は西郷とともに亡びたものの存在を私たち日本人に知らしめようとして「南洲残影」を書いたのかもしれない。

孝女白菊の歌 作詞落合 直文

阿蘇の山里秋ふけて 眺さびしきゆふまぐれ
いづこの寺の鐘ならむ 諸行無常と告げわたる
をりしもひとり門（かど）にいで 父を待つなる少女（おとめ）あり
年は十四の春あさく 色香ふくめるそのさまは
梅かさくらかわかねども 末たのもしく見えにけり
父は先つ日遊獵（かり）にいで 今なほおとづれなしとかや

詩のあらすじ

西南戦争（明治10年）の頃、熊本県阿蘇の山里で、群生する白菊の中から拾われ育てられた白菊という名の少女が、行方知れずの父を求め旅に出た。山賊に囚われているところを出奔して僧になっていた兄に助けられた。その後親切にしてくれた老人への義理だてと、血の繋がらない兄との結婚を望んだ母の遺言との板挟みで身を投げようとした。その時、兄と再会し二人で家へ帰ると父も無事戻っていたという話である。

西郷小兵衛と西郷松子



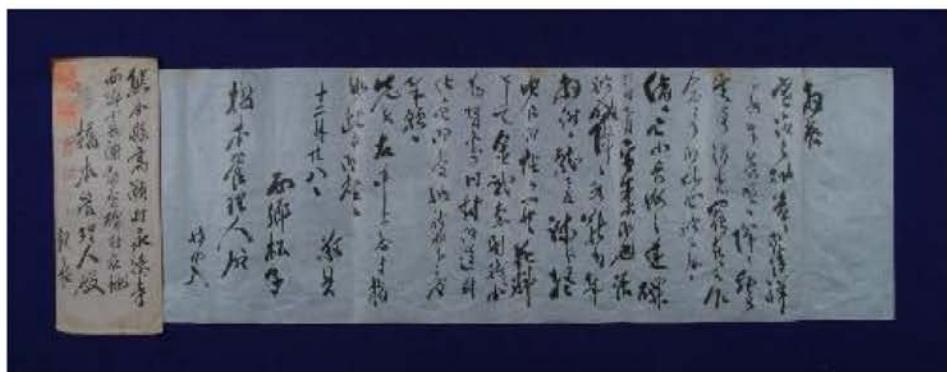
西郷小兵衛



玉名市高瀬の終焉の地碑

西郷小兵衛は、薩軍の一番大隊一番小隊長に選任され、副司令格兼一番大隊指揮長となつた篠原国幹の補佐役として西南戦争に参加。小兵衛は「人格沈重にして思慮深い人物であった」と評されています。兄である西郷隆盛も年齢が20才も離れた小兵衛を大層可愛がっていたそうで、兄の傍にいて、その言動や行動力に感化されて事で身についたのではないかでしょうか。小兵衛は2月25日からは政府軍と菊池川を挟む形で稻荷山を巡って小競り合い、27日には繁根木川の南において激戦を繰り広げますが、敵弾を左胸部に受け、小兵衛は部下を呼んで「兄さあに伝えてくれ、先に行ってすまぬ」と、いって戦死を遂げました。部下たちは、近くの民家である橋本鶴松方の雨戸を1枚借り受けて、小兵衛をのせて、高瀬川を渡り、西郷隆盛が待つ本営へ帰って行きました。大西郷は小兵衛の遺体にすがり大声で泣いたそうです。

西郷松子から橋下鶴松さんへ感謝の手紙



西郷隆盛に学ぶ「敬天愛人フォーラム21」

西郷小兵衛と西郷松子

拝啓 春うららかな季節益々ご清祥の事と慶賀申し上げます。

さて、今般亡き夫小兵衛の西南の役の戦地、永徳寺の堤防上に石碑を建立して頂いた事を南洲神社の能勢様より詳しくお聞きして誠に感激堪えません。亡き夫は地下に於いて身に余る光栄と只々感謝致している事と思います。本来ならばお伺いし御礼を申し上げるべきところですが年老いて長年膝を悪くして歩くことも叶いません。申し訳ありませんが手紙にて、この度の事、幾重にも厚く御礼申し上げます。

三月十四日 敬具

西郷松子

現在、玉名市の歴史博物館が西郷松子書翰6通を所蔵している。

西郷小兵衛 哀歌・激動

作詞 江上行徳 作曲 坂本秀樹

松子さんが世話になった橋本鶴松さんへの手紙がこの歌の元になります。

- 1 雨の田原を 西に行けば そこが 高瀬路 乃木が待つ
小隊引き連れて 西郷小兵衛 愛し恋しい我が夫
どうぞ 生きて 帰る貴方を 待っています 遠い故郷 鹿児島で 待つ私

※日本の夜明けを夢見て おまんさーは 旅立った
そいじやっどん 松子は 泣きもはん 薩摩おごじょですもん
残ったのは 女子（おなご）と 子供だけ
西郷の家は 私らが 守りもんで 新しい日本を創って きやんせ

- 2 西郷隆盛 小兵衛の兄貴 名までやさしい 弟を
遠き高瀬の 激戦で 敵弾受けて 死んだとは
涙に暮れる 大西郷の 胸のうち 錦江湾に 煙立つ 桜島

※おまんさーが逝ったあと 隆盛あんさーも（晋どん、もうここでよか）と
城山で最後を 遂げられました 日本のため 薩摩のため 死んだ
かごんまの ニセどんも 歴史を刻んだ時のひとです

- 3 知らぬ高瀬の 鶴松さんへ うめく小兵衛に 一枚の
四枚揃いの 雨戸をはずし 分けて下され ありがたや
お礼の文に 心こめて送ります おまんさ眠る 城山に祈ります

西郷松子

西郷隆盛の末弟・小兵衛の妻。父は有馬糺右衛門、母は国。後の陸軍大将大山巖は母の弟で叔父に当たる。明治6年（1873）11月、西郷家の四男・西郷小兵衛（西郷隆盛の末弟）と結婚し、西郷家（武屋敷）に入る。小兵衛25歳、松15歳か16歳。

ドナルド・キーン



ドナルド・キーン

西郷隆盛も明治天皇の好きな人物の一人でしょう。ただ私をはじめ外国人にとって、西郷隆盛という人物はどうも理解しにくい人物です。なぜ日本人にこれほど人気があるのか。日本人で彼の名前を知らない人はまずいない。たしかに江戸城開城の際は手柄を立てます。しかし、彼のお陰で薩摩が立派なところになったとはいえない。にもかかわらず、彼の銅像が上野公園に建っているのは不思議なことです。西郷は反乱を起こし官軍と戦ったわけですから、外国人の理解からすれば、まずもって国賊です。九州の戦場跡をまわったある英国人などは、どうして彼が偉いと思われているのか分からないと書いている。

ドナルド・キーン

明治天皇は西郷隆盛をかなり信頼していたのです。もし、そうでなければ、もっと早く西郷率いる賊軍を絶滅せよと命じたはずです。しかし、実際には明治天皇がなかなか決断しなかったのは、長く側近として仕えた臣下の心中を思いやり、決断が下せなかつたのでしょう。もうひとつ、明治天皇がいかに西郷が好きであったかを示すエピソードがあります。それは、西郷の死の翌日、天皇は美子皇后に西郷について歌を詠むよう命じています。天皇の求めに応じて皇后が詠んだ歌です。

薩摩潟しづみし波の浅からぬ

はじめの違ひ末のあはれさ

また、明治35年に天皇は特別大演習総監のため熊本を訪れているのですが、列車が田原坂を通過するとき、天皇自ら次の歌を詠んでいます。田原坂というのは、官軍と西郷軍の激戦地なのです。

もののふのせめ戦いし田原坂

松もおい木になりにけるかな

急速な近代化を進める政府側に対して、保守的な西郷は、もっと伝統を重んじて欲しいと反対したのです。しかし、新政府との対立の溝が埋まらないのに業を煮やした西郷は官を辞して、鹿児島に帰って隠遁生活を送ろうとします。しかし、政府軍は西郷の行動に疑心暗鬼に陥ったのです。当時鹿児島には政府所管の武器庫があり、西郷にこれを使われてはと政府はその武器庫を他県に移送しようとしたのです。それを西郷が設立した私学校の生徒が強奪したことが引き金となって、戦争が起こるのです。これが西南の役です。

敬天愛人と南洲翁遺訓発祥の地

敬天愛人発祥の地沖永良部島



沖永良部島は奄美群島の南西部に位置する島、鹿児島県大島郡に属し、九州本島から南へ 552km、沖縄本島から北へ約 60km、北緯 27 度東経 128 度付近に位置します。

島の名前の読みについては、1973 年に当時の和泊町長が町議会で「おきのえらぶじま」が正式であると答弁しています。和泊町議会において「おきえらぶじま」と「の」を抜いた形での呼称統一を決議したものの、町側は区長会や観光協会など町内 5 団体と意見交換した結果、いずれも「変更の必要なし」との結果になりました。

西郷隆盛は 1862 年～1864 年（明治維新の 4 年前）まで、島津久光公の怒りにふれて沖永良部島に流罪となりました。島では東西南北、戸はなく壁もなく 4 面四寸角の格子です。牢屋は夏の昼間は焼け付くように暑く南国の太陽がさし込み、また沖永良部島は台風の多いので、台風が時は大波が押し寄せ、牢屋の中に音を立て中に飛び込んできます。冬になると北西の風が吹きます。牢屋の中で西郷はぶるぶる震えながら座禅を組んでいました。この様子を見ていて土持政照（警察官）は、これは大変だ、このままでは西郷さんは死んでしまうと思い代官に掛け合い、自分の家の中に囮いを造り西郷の面倒をみました。多くの島民の愛情にふれて「敬天愛人」の大精神を得た西郷は、再び鹿児島へ召喚され明治維新回天の中心的役割を全うされました。



敬天愛人と南洲翁遺訓発祥の地

南洲翁遺訓の故郷 荘内西郷南洲会



莊内酒田市にある南洲神社

敬天愛人石碑

大西郷遺徳を偲ぶ会

南洲翁遺訓は、先生が生前語られた言葉や教訓を記録したものであるが、この編纂は薩摩においてではなく、旧庄内藩（今の山形県鶴岡市付近）の藩士たちの手によって刊行されたものである。

戊辰戦争での官軍と賊軍の関係、帰順降伏した庄内藩には案に相違して極めて寛大であった。この処置が西郷先生の指導によるものであることがわかり、庄内の人々は西郷先生の大徳に心から敬慕した。明治3年11月には酒井忠篤公は士族70余名と共に遠路鹿児島に赴き、約半年間西郷先生他の教導を受けることとなる。庄内の人びとは、先生が東京に居られる時は東京、鹿児島に居られる時は鹿児島まで1ヶ月の日時をかけて教えを受けに行っている。教えを受けた人々は西郷先生の教えを丹念に筆記して庄内に帰り、それを待っていた人々は、またそれを書き写して学んだ、これ等の書写本が後日「南洲翁遺訓」編纂の資料となった。

西郷南洲翁遺訓（第十一ヶ条）

文明とは道の普く行はるるを、贊称せる言にして、宮室の莊嚴、衣服の美麗、外觀の浮華を言ふには非ず。世人の唱ふる所、何が文明やら、何が野蛮やら些とも分からぬぞ。予、嘗て或人と議論せしこと有り、西洋は野蛮ぢやと云ひしかば、否な文明ぞと争ふ。否な否な野蛮ぢやと畳みかけしに、何とて夫れほどもうおじつぶんめいみかいくにたいじあいもと程に申すにやと推せしゆえ、實に文明ならば、未開の国に対しなば、慈愛を本とし、懇々説諭して開明に導く可きに、左は無くして未開蒙昧の国に対するほどざんにんこといたおのれりやばんもうそひとくち程、むごく殘忍の事を致し、己れを利するは野蛮ぢやと申せしかば、其の人口

敬天愛人と南洲翁遺訓発祥の地

つぱ ことばな わら
を褒めて、言無かりきとて笑はれける。

文明というのは、道義、道徳に基づいて、事が広く行われることを、称える言葉であつて、宮殿が大きく立派であつたり、身にまとう着物が綺麗であつたり、見かけが華やかであるということではない。世の中の人の言うところを聞いてみると、何が文明なのか、何が野蛮なのか少しも解らない。自分はかつてある人と議論した事がある。自分が西洋は野蛮だと言ったところ、その人はいや西洋は文明だと言い争う。いや、いや、野蛮だとたまたまかけて言ったところ、なぜそれほどまでに野蛮だと申されるのかと強く言うので、もし西洋が本当に文明であったら、開発途上の国に対するは、いくしみ愛する心を基として、よくよく説明説得して、文明開化へと導くべきであるのに、そうではなく、開発途上の国に対するほど、むごく残酷なことをして、自分達の利益のみをはかるのは明らかに野蛮であると言ったところ、その人もさすがに口をつぶめて返答出来なかつたと笑って話された。

西郷南洲翁遺訓（第十三ヶ条）

そせい うす たみ ゆたか すなわ こくりょく ようせい なり ゆえ こっかたたん
租税を薄くして、民を裕にするは、即ち国力を養成する也。故に国家多端
ざいよう た くるし そせい ていせい かくしゅ うえ そん しも
にして、財用の足らざるを苦むとも、租税の定制を確守し、上を損じて下を
しい なり よ ここん じせき み みち あき よ ざいよう
虐たげぬもの也。能く古今の事跡を見よ。道の明らかならざる世にして、財用
ふそく くるし かならずきょくちしょうけい ぞくり もち たく しゅうれん いちじ
の不足を苦むときは、必ず曲知小慧の俗吏を用ひ、巧みに聚斂して、一時の
けつぼう きゅう りざい ちょう りょうしん しゅだん もつ かこく たみ しい
欠乏に給するを、理材に長せる良臣となし、手段を以て、苛酷に民を虐た
じんみん くのう た か しゅうれん のが しせんきっさこうかつ おもむ
げるゆえ、人民は苦惱に堪へ兼ね、聚斂を逃れんと、自然謫詐狡猾に趣き、
じょうげたがい あざむ かんみんできしゅう な つい ぶんぼうりせき いた
上下互に欺き、官民敵讐と成り、終に分崩離析に至るにあらざるや。

税金を少なくして、国民生活を豊かにすることこそ、国力を高めることになる。だから国の事業が多く、財政の不足で苦しむような事があつても、決まった制度をしっかりと守り、政府や上層の人達が損をしても、下層の人達を、苦しめてはならない。昔からの歴史をよく見るがよい。道理の明らかに行われない世の中にあって、財政の不足で苦しむときは、必ずこざかしい考えの小役人を用いて、その場しのぎをする人を財政が良く分かる立派な役人と認め、そういう小役人は手段を選ばず、無理やり国民から税金を取り立てるから、人々は苦しみ、堪えかねて税の不当な取り立てから逃れようと、自然に嘘いつわりを言って、お互に騙し合い、役人と一般国民が敵対して、終には、国が分裂して崩壊するようになっているではないか

祝 西郷隆盛生誕祭（189才）

カニ養殖事業
島のタカラ
株式会社島のタカラ
〒891-3606 鹿児島県熊毛郡中種子町字新田6260-1
電話 0997-27-8308
メール shimanotakara1@hinawa.net
代表取締役 森 勝幸 取締役会長 竹之内 康一

神戸・大阪↔奄美の島々、に「地域創成型 LCC」を飛ばします。

※航空事業認可申請中です。

※ 2018年4月就航を目指します。

※「就航支援連盟」各地区に設立中。

[エア奄美](#) [検索](#)

へご入会をお願致します。



奄美本店 〒891-7612 鹿児島県大島郡天城町平土野 27-10 株式会社 貴島建設内

東京支店 〒101-0064 東京都千代田区猿楽町 2-7-3 HK パークビル 6 階

エア奄美株式会社 代表取締役会長 井藤 守仁（徳之島町出身）

[エア奄美](#) [検索](#)

代表取締役社長 西村 信泰（全日空 OB）



お問い合わせ先 : info@air-amami.co.jp

神奈川大学吹奏楽部&新入部員入学歓迎

1938 年横浜専門学校時代に結成。1978 年に現音楽監督の小澤俊朗の指揮により初の金賞受賞。その後 2 度の 5 年連続を含め、これまでに大学の部最多の通算 28 回金賞を受賞。1990 年全米大学バンド指導者協会大会を含め北米公演ツアーを皮切りに 1996 年ハワイ・ホノルル公演、2000 年スペイン・ヴァレンシア国際プラス・コンクールで 2 位受賞。2003 年世界吹奏楽大会及びオーストリア、2004 年シカゴ更に 2008 年スペイン国際吹奏楽大会で 1 等賞を受賞。2012 年ベルリンフィルハーモニーホールにて自主公演を成功させ、スマタナ音楽祭には吹奏楽団として初の出演を果たした。2016 年はドイツ・ポン公演開催と第 10 回ウィーン青少年国際音楽祭シンフォニックバンドカテゴリーで 1 位受賞。海外で日本の吹奏楽作品を広く紹介し高い評価を受けてきた事により、第 14 回日本吹奏楽アカデミー賞を受賞。音楽監督・指揮者は日本を代表する小澤俊朗



NPO法人さいたま市鹿児島県人会

NPO organization: Association of People from KAGOSHIMA Prefecture in Saitama City

顧問 清水 勇人(さいたま市長)
 顧問 今井 宏(元衆議院議員 総務副大臣)
 顧問 荒川 岩雄(弁護士)
 顧問 新徳 盛史(埼玉県鹿児島県人会名誉会長)
 顧問 鳴川 洋一(女子美術大学顧問)
 相談役 清水 源也
 参与 岩川 尚美

〒339-0036 埼玉県さいたま市岩槻区横根 1090 番地
 株式会社竹之内工務店内 (担当／赤井田 裕樹)
 TEL : 048-791-7371 FAX : 048-791-7372
<http://saitama-kagoshima.org/index.html>
 E-mail : info@saitama-kagoshima.org

理事長 竹之内 康一
 副理事長 南 健藏
 副理事長 西 良純
 理事 岩元 定幸
 理事 林家 種平
 理事 森 勝幸
 理事 稲村 浩子
 理事 小野寺 安子
 理事 下園 典子
 理事 中迎 聰
 理事 赤井田 直幸
 理事 綿引 愛子
 監事 岩崎 和泉
 監事 脇 孝喜
 事務局長 赤井田 裕樹

祝 西郷隆盛生誕祭 (189才)

関 東 種 子 島 会



会長 桑山 貢
 副会長 鮫島 純則
 幹事長 園田 東
 副会長 福山 久美子
 事務局長 竹之内 康一

種子島宇宙センター

〒339-0036 埼玉県さいたま市岩槻区横根 1090 番地
 株式会社竹之内工務店内

TEL : 048-791-7371 FAX : 048-791-7372





支えたい未来がある
スリーエスグループ

株式会社スリーエスグループ

事業再生 相続 事業承継 情報システム 会計
労務 人材 調剤 医院経営 介護 建築 保険
不動産

代表取締役 前原東二

(グループ代表 公認会計士) TEL:043-224-0733 FAX:043-221-0516

関東鹿児島県人会連合会 副会長

〈自宅〉 〒260-0032 千葉県千葉市中央区登戸4-12-3-307

TEL : 0 4 3 - 2 2 4 - 0 7 3



株式会社ファクト

本社：〒170-6043

東京都豊島区東池袋 3-1-1

サンシャイン 60 43F

TEL : 03-3982-8377 (代)

FAX : 03-3982-8220

e-mail : fact@fact-net.com

<http://www.fact-net.com/>

支店：長野・新潟・渋谷・池袋



目的の年齢に合わせた男性誌・女性誌が選べます。格安の独占広告で会社イメージアップ戦略や集客・商品販売・求人募集などで効果アップを狙います。

コンビニで人気雑誌の表3に貴社ひとり占め広告を掲載します

特価提供で、月刊誌・週刊誌15万円から若者・中高年、男女各250万人の目に確実に届く。「表3カラー1ページ」回りにライバル社はいない独占広告を提供。※こちらの商品は弊社のみ取扱

MAMOR / 運転失敗 / 運転失敗 / アサヒ音楽 / 運転エコノミスト / サンデー毎日 / 週刊女性 / ヤングチャンピオン / ヤングチャンピオン朝刊 / 別冊ヤングチャンピオン / ヤングキング / 運転遭難ゴラク / 海賊アクション / コミック乱 / Goods Press! / コミック乱ツインズ / 墓王 / 暮らす連鎖TIMES / BUBKATV ガイド / ATMATION/BODY/THREE/ / 運転 / 運転失敗 ターバー / 実業之日本報 / 鳴海ageha / 実業之日本報 / バイクトロック / バクシス / ドンコリフ / スーパーバースコ 777 / バチンコ歎美マガジン / バハスロ歎美マガジン / ハスロ歎美マガジンドロゴン / 星空TV / 星空TV / 実業之日本報 / CHANTAN / ちゃんと / GLITTER / グリッターライブ / ハルヒゲンババ / ハルヒゲン / SMTOWN / mml / メルカリ / メルカリ / JUNON / ジュン / 他

【創業29年】商品販売・集客・求人募集>専門広告会社 株式会社エー・ディー・ビー

〒120-0034 東京都足立区千住3-98 北千住駅西口ミルディス2番館5F
TEL: 03-5813-3395 FAX: 03-5813-3385



フォークリフトの
イメージ

イマゼン株式会社

代表取締役
今 榮 前 勝

〒277-0941 千葉県柏市高柳826-22
TEL 04-7160-8050 FAX 04-7160-8555
E-mail:mi@imazen
URL:<http://imazen.jp>





ふるさと会、同窓会、各種ご宴会でご利用下さい
おじやったもんせ! 渋谷に鹿児島が上陸!



鹿児島・九州郷土料理居酒屋
おいどん渋谷店

TEL.03-3477-1491 女将候補・スタッフ募集中!

年中無休・ランチ営業中
各種ご宴会コース承り中

渋谷区宇田川町26-2サンルイビル5F
【渋谷109向(1F:サーティワンアイスクリーム)】



鹿児島にある自社工場にて製造! 大手の販売店様にも卸しています。

額縁、絵画、画材 全国販売

最新カタログ
無料配布中!



取締役会長 雪山 涼美 (天城町出身)
代表取締役社長 雪山 大 (天城町出身)
アルナ 額縁 桜美
http://aluna.co.jp

来年で
創業50周年



本社

鹿児島工場

福岡営業所

株式会社アルナ

〒336-0974 埼玉県さいたま市緑区大崎2562-26
TEL 048-878-4811 FAX 048-878-4823
〒895-0052 鹿児島県川内市冷水町字上床551-7
TEL 0996-27-0881 FAX 0996-27-0882
〒816-0922 福岡県大野城市山田4-18-3
TEL 092-592-0745 FAX 092-581-9088
メールアドレス:info@aluna.co.jp

一級表装土が各種相談に応じます。

表装修復

相談
承り中!
無料



修復・**額縁**・**額装**・**絵画**・**表装**

代表取締役会長 雪山 涼美
代表取締役社長 雪山 靖

がくぶち屋の **雪山堂**

●修復例の実例あり!

●本社・工房 〒336-0974 さいたま市緑区大崎2562-1
TEL 048-812-1341 (平日9:00~17:00)
土日祝 定休

●浦和店 〒336-0011 さいたま市浦和区高砂1-12-1 http://www.setzando.co.jp
コルソ4F(伊勢丹) 浦和西口徒歩2分



高濃度フコイダン®

製造者

金秀バイオ（株）（健康食品で沖縄県を代表する企業）

良薬口に芸
～ウコン～

春ウコン

アズレン

古来よりの諺
れば春ウコン～

平成二十九年一月掲載
デイノスインターネット

新発売

苦味成分

ファ

高濃度フコイダン

シネオール

販売者（有）ミナヨシ 代表者：皆吉孝夫

TEL: 090-8803-4211

上野公園前
あんみつ みはし



毎度ありがとうございます。

季節の甘味で皆様のご来店お待ちしております。

上野本店

東京都台東区上野4-9-7

アトレ上野店

TEL:03-3831-0384

上野松坂屋売店

http://www.mihashi.co.jp



豊富な経験に裏付けられた
最適なシステム開発支援

KEYBINDは、金融機関（銀行・生保・銀行等）向け業
務システム開発・支援を柱として、SE業務支援、ソフ
トウェア受注開発、システム運用サポート、インフラサポー
ト、システムコンサルティング、Webシステム開発など、
システム開発におけるプランニング・開発支援を行います。

スマホやタブレット端末を用いて情報提供サービス・プラット
フォームを作成するパッケージソリューション「スマート BIND」を
販売しています。

「みはし」とは、鹿児島の方言で
す。「あんみつ」「あんみつ」とも
分を意味し、前にニンニクを添
えて蒸す「あんみつ」の「あん」の「ん」を
「み」に替えて「みはし」と名
づけました。つまり「み」は
「み」と「はし」、「ん」は「み」
と「はし」を接して「みはし」と
ある名前を冠しています。

株式会社キーバインド 代表取締役 滝川 肇也

〒171-0033 東京都豊島区高田 3-19-11 シルヴァー高田高塙ビル 6F TEL: 03-5929-9021 FAX: 03-5929-9022 E-mail: info-kkb@keybind.com

<p style="text-align: center;">公益社団法人 三州俱楽部</p> <p>会長 本田 勝彦 常務理事 内田 俊一 理事 伊東 信一郎 岩崎 芳太郎 小森 倭一 畠山 憲子 浜岀 勤 三宅 信弘 森 伸博 矢筈野武久 横田 捷宏</p> <p>監事 川野 碩也 新徳 盛史 吉國 浩二 事務局長 宮本 康生</p> <p>〒141-0021 東京都品川区上大崎 1-20-27 電話(03)3447-6776 FAX (03) 3447-6778 E-mail sanshu-k@theia.ocn.jp</p>	<p style="text-align: center;">一般社団法人 薩摩士魂の会</p> <p>代表理事 森園 安男</p> <p>〒107-0062 東京都港区青山1-15-14 株式会社 豊建築事務所内</p> <p>TEL 03-3404-3542 FAX 03-3404-3549</p>
<p style="text-align: center;">祝 西郷隆盛生誕祭（189才）</p> <p style="text-align: center;">東京市民法律事務所</p> <p style="text-align: center;">弁護士 宇都宮 健児</p> <p>〒113-0033 東京都文京区本郷二丁目十三番10号 湯浅ビル7階 電話 (5802) 7015 (代表) FAX (5802) 7016 E-mail:k-utunomiya@tokyo.email.ne.jp ULR:http://tokyocitizens.com</p>	<p style="text-align: center;">薩摩大使 奄美観光大使 東京奄美会顧問 全国与論会顧問 東京文化交流親善コミュニケーション会員 公益社団法人 三州俱楽部名誉会員</p> <p style="text-align: center;">佐藤 持久</p> <p>〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-27-5 TEL 03-3738-8800 〒891-9306 鹿児島県大島郡与論町東区509 TEL 0997-97-3715</p>
<p style="text-align: center;">あなたもクラブにはいりませんか。</p> <p style="text-align: center;">日本作家クラブ</p> <p style="text-align: center;">理事長 中村 信也</p> <p>(東京家政大学教授)</p> <p>事務局長 清水 TEL 048-465-6499 又は 中村 携帯 090-7040-0024</p>	<p style="text-align: center;"> 保科美装株式会社</p> <p>代表取締役 保科 隆一</p> <p>〒337-0008 さいたま市見沼区春岡3丁目52番地7 TEL: 048-688-2963 FAX: 048-688-2809 Email:hoshina0@rose.ocn.ne.jp</p>
 <p style="text-align: center;">株式会社 あみう</p> <p>代表取締役 牧野 勝久</p> <p>〒107-0052 東京都港区赤坂8-6-28 TEL: 03-5414-2191 FAX: 03-5414-2787 http://www.amiu.co.jp/</p>	<p>浅草周辺・鎌倉市内の思い出づくりに、当社人力車によるガイド付観光をどうぞご利用下さい。</p> <p>株式会社 プラネス 代表取締役 前川 博之 顧問 崎山 猛（敬天愛人フォーラム21世話役）</p> <p style="text-align: center;"> </p> <p>東京力車 〒111-0034 台東区雷門1-8-1 ウラノスピル4F Tel 03-5806-8885 fax 03-5806-8883 鎌倉力車 鎌倉 〒248-0014 鎌倉市由比ガ浜1-9-12 Tel 0467-61-2100 Fax 0467-61-2150</p>

祝 西郷隆盛生誕祭（189才）



株式会社 サミットインターナショナル

代表取締役社長

樋口 百合子

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目サミットビル
電話(011)233-3330 FAX(011)233-3331

【グループ会社】

- 台湾サミット（台北） ●韓国サミット（ソウル） ●タイサミットクイーンリミテッド（バンコク）
- シンガポールサミット（シンガポール） ●ラオスサミット（ラオス）

「うえのさいごーさん」と覚えてね

**UENO
3153**

JR 上野駅・京成上野駅
どちらからも徒歩1分の
近さ。

<http://ueno3153.co.jp>

上野のランドマーク
「UENO3153」は

西郷さんに会える
ワンランク上の
おいしさの

飲食店が10店舗あります。
「UENO3153」をすっぽり包み
込むイルミネーションがまた魅
力的です。
是非お立ち寄りください。

★登記手続き代理（相続・売買・会社設立等）
★簡易裁判所訴訟代理★成年後見
★遺言執行★財産管理業務★債務整理

司法書士津田和紀事務所

徳之島出身 実高電気 42年卒
明治大学大学院ガバナンス研究科十二期
〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-25-15 IBビル2F
(池袋西口・東京芸術劇場西側)

NPO法人徳之島「夢」振興会議 理事
東京配田ヶ丘同窓会会員

TEL 03-5953-5621

FAX 03-5953-5622

[E-mail] tsudakz@tsuda-kz.com

[HP] <http://tsuda-kz.com>

祝 西郷隆盛生誕祭（189才）

日本メロデック

つるまる かずひろ
鶴丸 和大 (鹿児島出身)

記念曲「偉人 西郷隆盛」

(原案者 清水 健一・鹿児島市出身)

(作詞/作曲 木村 狐童)

〒353-0002 埼玉県志木市中宗岡1-14-32

携帯 090-3535-8777

祝 西郷隆盛生誕祭（189才）

介護福祉士になろう！ 2017年4月入学生募集中

- ◆地域医療・福祉のマイスター医療法人財団健和会グループの学校
- ◆現場経験豊富な講師陣による授業
- ◆学費を100%カバーできる制度あり

学校法人東都医療福祉学院
千住介護福祉専門学校

東京都足立区千住仲町14-4

北千住駅より徒歩10分 千住大橋駅より徒歩7分



詳しくはお電話を♪フリーダイヤル 0120-114-294
(月~土 9~17時)

西郷隆盛敬天愛人の会

顧問	日笠山 正治	会長	平山 徳廣
同	堀江 元文二	副会長	笠利 新幸
相談役	佐藤 持久	同	内 弘志
同	平 栄光	同	阿部 チエ子
同	川畑 満洲夫	同	沖 賢彌
同	石山 敏昭	同	中野 黙
		同	萩田 治義
		事務局	吉川 龍輔
		携帯	090-2204-8529

会員募集中（年会費2,000円）

祝 西郷隆盛生誕祭（189才）

居酒屋

飲んで良し・食べて良し

★カラオケも楽しめる・店長がウマイ★

店長：市川 耕平 (鹿児島出身)

寿 福

東武東上線「みづほ台駅」下車2分

〒354-0017 富士見市みづほ台2-1-4 内野ビル1F

TEL 049-255-1184 携帯 090-4008-5663

祝 西郷隆盛生誕祭（189才）！

き ば う う 会

我々は育ててくれた故郷に感謝し故郷を応援します。

顧問 岩切 壽三郎

特別会員 西郷 輝彦

会長 清水 健一

会員は鹿児島・宮崎・熊本出身の人達です。

事務局 〒125-0032

東京都葛飾区水元1丁目15番11号

(株)錦江本社ビル内 090-3068-2898 (清水)



西郷隆盛生誕祭（189才）

関東鹿児島県人会連合会

ふるさと交流委員会 委員長 寺地 廣光

〒136-0073 東京都江東区北砂 7-7-1-1309
TEL 090-1887-8051 FAX 3648-1043
携帯 mail:terachi.hiromitsu@docomo.ne.jp
mail:a70plgu1@one.ocn.ne.jp

祝 西郷隆盛生誕祭（189才）

「新政厚徳」

弁護士 大山 勇一
(鹿児島ラ・サール高等学校第38期)
城北法律事務所

〒171-0021
東京都豊島区西池袋1丁目17番10号
エキニア池袋6階 (JR池袋駅西口より徒歩1分)
Tel: 03-3988-4866

株式会社 大坪測量事務所

代表取締役 大坪 盛親 (大島郡和泊町手々知名)
※沖永良部島の実家は西郷隆盛牢屋跡の真向かいにあります。

土地家屋調査士 大坪盛親事務所

〒160-0011 東京都新宿区若葉1丁目13番3
オタカビル3階
TEL 03-5367-8546 FAX 03-5367-8548 携帯
090-5813-7226 Email:ootsubomoritika@gmail.com
(業務内容) 測量全般、土地・建物登記関係、土地境界確定、開発行為許可申請手続、区分建物(分譲マンション)表題登記、史跡・重要文化財・神社仏閣調査・測量
神奈川県鎌倉市・鶴岡八幡宮全域調査。測量
群馬県富岡市・旧官営富岡製糸場全域調査・測量

祝 西郷隆盛生誕祭（189才）

隆盛会会長

関東国分会会長代行・幹事長

首都圏霧島市ふるさと会副幹事長

小永吉 弘

〒315-0053 かすみがうら市稻吉東4-10-1
携帯 090-2748-8100
E-mail:h_konasan08@docomo.ne.jp

西郷隆盛生誕祭（189才）

TOWA

代表取締役

東和レジスター武藏野販売株式会社

平山 徳廣

HIRAYAMA NORIHIRO

Mobile-phone 080-3095-1377

〒189-0001 東京都東村山市秋津町5-11-38

TEL 042-399-1575

FAX 042-399-1576

関東国分会 会長
首都圏霧島市ふるさと会 副会長

東新設備工業株式会社

国土交通大臣 許可 (般-25) 第22963号

代表取締役 林 謙三

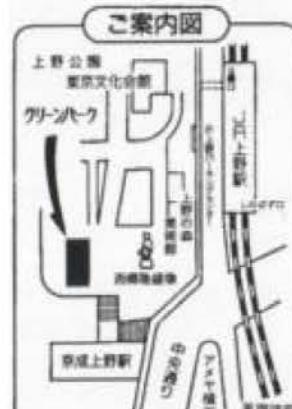
〒359-0007 埼玉県所沢市北岩岡 632-13

TEL 04-2942-5609 FAX 04-2943-1691

携帯 090-1123-8073

E-mail : tousinsetubi@ybb.ne.jp

祝 西郷隆盛生誕祭（189才）



グリーンパーク

〒110-0007 東京都台東区上野公園1-59 国際通り

平日営業

※平日営業 上野駅から徒歩1分

※JR上野駅から徒歩2分

2F 刺身 中国料理 フィッシュ&チップス

1F イタリアン料理 Le quattro stagioni

B1F 宴会場 桜・牡丹

祝 西郷隆盛生誕祭（189才）

【公共工事関連】地盤改良工事

川崎商事株式会社

代表取締役 川崎 末一

専務取締役 富田 晋二

〒114-0014 東京都北区田端1-16-5 コーポAT302

TEL 03-5834-2040 FAX 03-5834-2041

携帯 090-1536-3637

E-mail:sueichi@oregano.ne.jp



西郷隆盛生誕祭 生誕 189 年

千葉県下に拡がる明生会グループ



医療法人社団 明生会

理事長 田畠陽一郎 (知名町出身)

« 医療部門 »

❖ 医療法人社団 明生会

東葉クリニック 東新宿
東葉クリニック 八日市場
東葉クリニック 八街
東葉クリニック 千葉
東葉クリニック 大網脳神経外科
東葉クリニック エアポート泌尿器科
東葉クリニック 佐原

❖ 医療法人 三橋病院 (千葉市)

❖ 医療法人社団 本郷会
本郷内科 (千葉市)
鎌取内科 (千葉市)

❖ 医療法人社団 櫻佑会
昭和の森クリニック (千葉市)

« 管理部門 »

❖ 医療法人社団 明生会

管理部

〒260-0001
千葉市中央区都町 2-12-8
TEL 043-214-5420
FAX 043-214-5421

« 介護部門 »

❖ 医療法人社団 明生会

介護付有料老人ホーム 季美の都ちば (千葉市)
ハイアットレジデンス かがやき (千葉市)
訪問看護ステーション かがやき (千葉市)
居宅介護支援事業所 かがやき (千葉市)
ヘルパーステーション かがやき (千葉市)
グループホーム 咲顔 (東金市)
デイサービス 咲顔 (東金市)
居宅介護支援事業所 咲顔 (東金市)
デイサービス 東葉苑 (東金市)
居宅介護支援事業所 東葉苑 (東金市)



[http:// www.meysey.com /](http://www.meysey.com/)

マンション型枠工事のスペシャリスト



竹之内工務店

躯体、最高品質。



株式会社 竹之内工務店

代表取締役 竹之内 康一

型枠大工
募集中

本社／〒340-0815 埼玉県八潮市八潮2-24-13

TEL:048-995-4125 FAX:048-995-6483

営業所／〒339-0036 埼玉県さいたま市岩槻区横根1090 TEL:048-791-7371 FAX:048-791-7372 担当／常務取締役 赤井田 裕樹

代表発起人(順不同)各種団体及び関係者

三反園 訓	鹿児島県知事
本田 勝彦	(公社)三州俱楽部 会長
太田 雅久	台東区議会 議長
尾郷 良幸	関東鹿児島県人会連合会会長
中島 治三郎	埼玉鹿児島県人会 会長
竹之内 康一	NPOさいたま市鹿児島県人会 理事長

森園 安男	(一社)薩摩士魂の会 代表理事
隈元 泰弘	西郷南洲東京顕彰会 会長
平山 徳廣	西郷隆敬天愛人の会 会長
廣田 健史	勝海舟顕彰会 会長
今田 忠彦	横浜市教育委員
森 真一	東京奄美会 会長

共同発起人名簿音順

青柳 雅之	第59代台東区議会 議長
赤井田 直幸	(NPO)さいたま市鹿児島県人会副幹事長
赤井田 裕樹	(NPO)さいたま市鹿児島県人会事務局長
阿部 和義	経済ジャーナリスト元朝日新聞編集委員
甘味 けんじ	漫談家
飯田 賴実	薬丸野太刀自顕流
五十嵐 長次	山形県ふるさと温海会 会長
生貝 昇	DO面白俱楽部 会長
勇 博道	書道家 東京奄美会
井藤 守仁	エア奄美(株)代表取締役会長
稻村 公望	中央大学大学院客員教授
今久留主 光夫	三州俱楽部 評議員
岩川 尚美	関東鹿児島県人会連合会 副会長
岩元 定幸	関東鹿児島県人会連合会 事務局長
植村 耕二	(株)メディア・オアシス 代表取締役
上村 哲夫	薩摩士魂の会 理事
内 弘志	敬天愛人フォーラム21 代表
宇都宮 健児	日本弁護士会元会長
大園 義友	ランチエスター戦略心の経営塾塾長
大坪 盛親	大坪測量事務所 代表
大平 直樹	(株)メディアネット・ジャパン代表取締役
大山 勇一	弁護士
岡村 隆文	徳之島「夢」振興会議 理事
沖 賢彌	西郷隆敬天愛人の会副会長
屋島 範光	(一社)いじめをただす会 顧問
奥村 博光	東京住吉会 幹事長
笠利 新幸	西郷隆敬天愛人の会 副会長
加治屋 勇二	関東鹿児島県人会連合会 副会長
勝 光重	関東伊仙町会 会長
亀澤 宜秀	(株)トーテック 代表取締役
川曲 栄次	埼玉県鹿児島県人会 参与
倉 秀人	(NPO)ふるさと日本プロジェクト
桑山 貢	関東種子島会 会長
孔 健	世界孔子教会 会長
高山 みな子	勝海舟直系 玄孫
小勝 竹雄	東京奄美会 参与
小牧 完次	西郷隆敬天愛人の会
近藤 治彦	(株)エー・ディ・ビー代表取締役
坂元 和男	敬天愛人フォーラム21世話役
坂元 隆也	関東鹿児島県人会連合会 幹事長
崎山 猛	敬天愛人フォーラム21世話役
佐々木 凡	生田建設(株)代表取締役会長
佐藤 持久	前東京奄美会 会長
里村 悅子	敬天愛人フォーラム21 世話役
鮫島 純則	関東種子島会南 副会長
塙田 康一	内閣府地方創生推進室 次長
清水 健一	敬天愛人フォーラム21 世話役
下京田 晓	鹿児島おはら祭 實行委員
下園 典子	興南会 理事
新徳 盛史	(公社)三州俱楽部 監事
末川 國弘	関東国頭校友会 前会長
末綱 和征	西郷隆盛に学ぶ会 会長
関 一久	敬天愛人フォーラム21 世話役
高杉 良	歌手

竹之内 信幸	赤ひげ堂 院長
竹林 学	東京沖洲会 顧問
田中 公子	埼玉県鹿児島県人会 副会長
田畠 陽一郎	医療法人 社団明生会 理事長
津田 和紀	津田司法書士事務所
鶴丸 和大	志木市鹿児島県人会 会長
寺地 廣光	鹿児島県人会交流委員会委員長
中島 祥江	(株)K&Kプレス 月刊日本
中野 黙	東京沖洲会 副会長
中野 英人	総英(株)代表取締役
中村 京次	俳優
中村 信也	東京家政大学 教授
西 功	元東京理科大学 教授
野方 百合子	関東かのや会 副会長
萩原 高行	敬天愛人フォーラム21 世話役
橋口 一徳	敬天愛人フォーラム21 世話役
英 辰次郎	前東京奄美会 会長
浜岡 勤	(公社)三州俱楽部 理事
林 和世	敬天愛人フォーラム21 世話役
林 俊仁	東京和泊校友会 幹事長
林家 種平	嘶家(落語)
原口 泉	鹿児島県立図書館長
原口 悟郎	首都圈霧島市ふるさと会 会長
日笠山 正治	西郷隆敬天愛人の会 顧問
樋口 百合子	(株)サミットインターナショナル 代表取締役
日高 正一郎	西郷隆敬天愛人の会
日高 真智子	西郷隆敬天愛人の会
平原 一雄	(公財)東洋学林 理事長
平山 芳孝	東京沖洲会 顧問
福山 久美子	関東種子島会 副会長
藤井 壮望	東京奄美会 幹事長
藤田 竹雄	(株)アズ設計 代表取締役
堀口 陽子	敬天愛人フォーラム21 世話役
前原 東二	関東鹿児島県人会連合会副会長
牧野 三佐男	オレゴン大学 特任教授
牧野 信久	日商ファインライフ(株) 社長
牧之内 敏朗	三州俱楽部 理事
牧原 功喜	出光興産健康保険組合 事務長
正野 建樹	弁護士
増田 イツ子	台東区区老連 副会長
南 健蔵	さいたま市鹿児島県人会副理事長
皆吉 孝夫	(有)ミナヨシ 代表取締役
耳田 冬樹	敬天愛人フォーラム21 世話役
村井 実	ジャパンツディー 主筆
森 勝幸	(株)島のタカラ 代表取締役
森中 定治	生物地理学会 会長
山内 尚隆	NPO HEARTの会 理事長
山崎 行太郎	文芸評論家
山崎 武男	敬天愛人フォーラム21 世話役
雪山 渥美	全関東徳洲会 会長
吉川 龍輔	敬天愛人の会 事務局長
吉田 万造	千住介護福祉専門学校
吉満 友義	社会保険労務士
渡辺 和子	(一社)命・地球・平和産業協会 理事



西郷隆盛に学ぶ

『敬天愛人フォーラム21』